

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	地域を支える産業の振興と経済の活性化		課(室)名	産業振興課
	施策	就業環境の充実		電話番号	087-839-2411
	基本事業	勤労者福祉の充実		事業実施主体	市
	事務事業	中小企業勤労者福祉共済事業		事業期間	平成 28年度～平成 35年度

【事業全体概要】

事業の概要	市内の中小企業に働く勤労者の福祉の増進を図り、併せて中小企業の振興に寄与することを目的とする。 事業主に福利事業、給付事業など ・福利事業 旅行、文化・教養講座、各種講演チケット割引幹旋、スポーツ・レジャー施設、人間ドック、市内の映画館等を割引料金で利用 ・給付事業 結婚、出産、入学、傷病見舞、退職せん別等 10 種類の給付金を支給 ・福利事業 平成 24 年度末で廃止 福利事業の実施は、高松デルザ指定管理者である穴吹エンタープライズ(株)に委託している。			
	29年度概要	福利事業、給付事業、会報紙の発行、新規会員事業所の加入確保対策の実施等		
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）	

【事業の目的】

対象（何を）	市内の従業者 300 人以下の中小企業に勤める勤労者等
意図（どのような状態にしたいか）	中小企業勤労者の余暇の充実や、給付金事業による経済的な支援を通じて、働きやすい環境づくりや勤労意欲の醸成を図る。 福利厚生を充実させることで、人材確保を側面から支援し、市内の中小企業の振興を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
加入事業所数	社			722	750	750

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
成果指標	加入被共済者数	人	目標値			8,130	8,180	8,230
			実績値			8,200		
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 積極的な新規事業所等への訪問勧誘や、紹介制度の活用、ダイレクトメールの発送などを行った結果、新規事業所加入に伴う被共済者加入人数 96 人を獲得するなどし、目標を上回る被共済者数を確保することができた。		(目標達成度)					(達成度) 100.9% 35点
			(目標達成度)					(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度（決算）	平成 27年度（決算）	平成 28年度（決算）	平成 29年度（予算）
トータルコスト	[円]	103,445	108,706	110,197	115,525
（事業費）	[円]	96,064	101,029	102,346	107,848
（職員人件費）	[円]	7,381	7,677	7,851	7,677

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性 （拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
------------	----------	------------------------------	-----------

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）
 被共済者数は加入促進の努力もあり、一昨年度より増加し、福利事業利用者も 27 年度（25,763 人）から増加した。今後も、被共済者の増加を図り、よりスケールメリットを生かした事業展開を実施できるように努めていく。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）
 地方自治法施行令の規定により事業全てを民間委託することはできないことから、今後も、勤労者福祉の充実、中小企業における就業環境の向上による人材確保支援のため、加入事業所、被共済者の増加にも取り組みながら、条例に基づき、事業を継続する必要がある。